

導いてくれた子供達

東京女高師附屬幼稚園

上遠文子

四月新入園児を迎えました。巢より巣立つたと同じ幼兒達は生來のまゝの實に純な、生ないじられて、保育されてない幼兒達でした。こんな事は誰でも又いつでも四月園児を迎えるに感じた事なのですが今年は新保育の名のもとに私共の目も大分昔と變つて來ていますので今更の様にその生なるに驚きと共に多大の希望を與えられました。四月一二週間は私共の新保育に種々の材料を提供もしてくれますのでこんなにも生の幼兒達を如何にそのままのまゝのばしてゆくかの指針に旨しました。

種々の子供があります。いろいろと言つてもそのいろいろに又意味がいろいろあり、一般は性格的方面よりもみたものが多く問題とされているが、私はその保育生活よりもいろいろの子供、即ち私の保育に種々材料を提供して來いた子供達を考えてみましょう。

○リズムで體に表現せぬといらね子供。

皆あつまつて歌を歌つて、自分達の得意な歌は聲も勢よく夢中になつて歌います。こんな場合Aという男子は必

ず椅子の上に立ち上つて口では歌をうたいつゝ手をおもしろく動かし腰をかゞめてリズムにあわせてうれしそうに實にうれしそうに歌つています。はじめ私は皆行儀よくすわつて歌つているのにと注意してしまいましたが、度々リズムが體得されたとおもわれる得意な歌は必ず手足を動かしはじめます。或日汽車の歌をしました。とAさんは車をまわしつゝ部屋中まわりはじめ、遂に部屋で満足出来ず廊下へ出てしましました。勿論、一人がすると皆後をついていつてしまつたのです。後のこつたのはおとなしい男の子と女の子數人。私はちょっとといらしくして來ましたが、汽車の子供達はすぐ又汽車で歸つて來たのです。行儀よく手を膝に歌を歌わせるのは大人への要求で、音樂があればリズムに併せて體を動かすとの事が子供の本能とも云うべき事なので私共はそのリズム動作を正しきへ導き少しなりとも創作への道の助力にと考えました。勿論Aさんは遊戲の折も一つの遊戲に振付られた動作では満足出来ず種々とリズム的に創作をAさんなりにしておられます。音樂があれば動作があるという事が幼兒期の場合には

第一に考慮しておくべきである事が確證され、私の疑にまよつていた氣持にしつかり道をつけてくれました。表現せぬといられぬのは子供すべてが皆そうですが、唯、そこに興味を持つか否か、又大人の言葉が何らかある事により静止し又静止させられているのでありますよう。子供達に音楽と自由とを與えればそこには子供の創作が生れるのではないでしようか。そして歌も又きをつけして歌つた歌よりも味のある又うまいのあるのび／＼した聲で歌えるのではないでしょか。Aさんは私の唱歌指導の中に一つのヒントをえてくれた恩人です。

○環境はその子の興味を頂點に誘導する。

これはUという女の子滿五歳。今いる御家が音樂家の家で親戚の間柄であります。その家で音樂の御稽古等はいつもあり、それも聞いたり又樂器も自由に使用出来るし、ピアノは習つていなが歌は教えていただいている。

U子さんは、唱歌の時の手でとるリズムも遊戲の體でのりズムも實に正確で私もいつもほゝえましく將來期待しつめておりました。

勿論遊戯も大好きで毎日催促です。が最近好きな遊戯を途中でぬけて私の彈いてるピアノの側へ來てているのです。その第一オクターヴ高い所を玩具にしはじめました。「徒ら」とおもい私は二三回注意しましたが、あまり熱心に來、そしてその徒らは私の方を一生けんめい見つゝ同じ様に手を動かすと努力しているのに氣が付ました。面白いと思ひその徒らを

許しておりますと、他の者が同じ様にやつて来る。徒らよりはるかに音樂的にのびており、音はちがつても手の運動がリズム的にびっくりしました。又部屋で一人で一生けんめい自分のしつている歌もひいてあります。年長組の御遊戯をみて來ると一生けんめい一人でそれをやつて出来るまでやつてみています。U子さんの場合は好條件のみそろつたものでしようが、その音樂リズムに對する興味と欲望は實に豊かで私もどの様にのびるか期待しております。環境の大切な事はよく知つておりますが仲々良き環境は與えられないものでU子さんの場合は家庭の環境ですが、私共も子供達が音楽、リズムに興味を持つ様、持つ場合充分子供が正しく伸びゆく様幼稚園も環境を作らねばならないわけです。先生のピアノ、歌う聲もリズム的行動も環境の一つでしょ。今更の様自分の貢力に對し責任を感じました。

○製作に工夫と夢を持つ子供達

その日の計畫を立て材料をそろえておくが、子供達がはたして興味持つてその製作をしてくれるかゞ私達が一番案する所なのでですが、時にはほんの僅かがその仕事をしてくれ、他是省みもしない時は、失敗したと本當になさけなくなります。第一學期の年少組では分團なる仕事も無理と、一齊にしてみたり、また少しづつ呼んでは私がつききりで仕事をしてみましたが、こうしている中に製作の興味も味わい製作慾も誘引出来るところの學期は計畫しておりました。ところが子供達は私のこの計畫に満足出来なく、少しづつ仕事をした場合、

出来上つた子供達は、「先生何かしたい、もつとしたい」とせがみ、皆そろつて「緒に待つていると、「先生何かつくりたい、紙頂だい」と要求して来ます。又、今學期は誘導保育として釣堀を取材してみました。お魚を作りはじめました。

一生けんめい種々のお魚を作つてくれましたが、一日今日は他の事をと材料を揃えておかない日も、「もつとお魚つくりたい、もつと作らねば賣れない」と要求して来ます。お魚も數多く出来ると私共の計畫をまたず、お魚やさんを開業してしまいました。積木で賣場を作り、お魚を並べ、賣買している

のです。子供達は毎日釣堀のお魚をと希望持つて登園して來るのに本當に準備不足と云いましよか、本當に申譯ない氣がしました。お仕事も分離的に配置しておけば皆製作慾をみたす事が出来たのでしよう。

「紙頂だい／＼」と紙をせがむ子供もいます。何かしらぬが自分で工夫して作つています。たとえ廢物でも材料を豊に與え子供達の工夫をまちそこに親切な正しい指導を與えれば將來種々工夫出来る子供になるでしよう。私も子供達に計畫の前を行かれた形です。

この様な子供達はどこの幼稚園、どこの組にも澤山いて、今までも又どこでも珍しくない子供達です。しかしこれらの子供達も皆今まで先生の計畫の中に打消されてしまつたのではないでしようか。昔からこんな子供達はその計畫で一杯な私共がわすれていたのではないでしようか。私も勿論その一人だつたのです。こうして新保育を工夫し研究している今

は子供達のこうした生活、言葉が一つ／＼私の頭に材料として提供してくれました。そのヒントにより偉大な新保育を知り子供達に教えられ、はげまして過しました。私にとつて子供達は指導者だつたのです。子供達の要求はつねに新保育なのです。（これは私の今學期の生活の一片ですが）



小川正通著

新しい幼児教育のために

大阪市南區安堂寺町二丁目昭和出版會社發行

定價 金八拾圓



倉橋惣三著(再刊)

幼稚園雑草

東京都文京區元町一丁目乾元社發行
定價 金百八拾圓